令和９年度　鹿児島県立川辺高等学校（推薦入学者選抜）募集要項

鹿児島県立川辺高等学校
〒897-0221
鹿児島県南九州市川辺町田部田4150番地
代表電話　0993(56)1151

１　推薦入学実施の趣旨

本校は、創立126年の歴史を有する県下有数の伝統校である。「自律 端正 積極 公徳」の校訓のもと文武両道の教育を推進し、２万人余の有為な人材を世に送り出してきた。これまでの伝統を継承しつつ、更に大きく飛躍することを目標に個性的で優れた資質や能力をもつ多様な生徒の入学を促進し、学校の更なる活性化・特色づくりを推進するため推薦入学者選抜を実施する。

２　推薦入学者数

募集定員（学校推薦方式と自己推薦方式の合計）　８人
（本校は一定枠がなく、学区外からの受検が可能である。）

３　出願資格

推薦入学者選抜を志願する者は、学校推薦方式か自己推薦方式のいずれか一方に出願することができる。ただし、帰国生徒等、単位制における全日制又は定時制課程（第１回入学者選抜）、連携型中高一貫教育校、併設型中高一貫校の入学者選抜に出願した者は、推薦入学者選抜に出願することはできないものとする。

(1)　学校推薦方式

ア　学校推薦方式により推薦入学者選抜を志願できる者は、次に掲げるいずれにも該当する者で、在学している中学校等の校長（以下「中学校長」という。）が推薦する者とする。
- (ｱ)　令和９年３月に本県の中学校等を卒業する見込みの者
- (ｲ)　本校を志願する動機や理由が適切であると認められる者
- (ｳ)　本校に入学する意思が確実であると認められる者
- (ｴ)　本校に対する適性及び興味・関心を有する者
- (ｵ)　本校の教育を受けるにふさわしい学業成績である者
- (ｶ)　生徒会活動、スポーツ活動、文化活動、奉仕活動等の中のいずれかにおいて優れた資質や実績を有する者又は特定の教科において優れた能力を有する者

(2)　自己推薦方式

自己推薦方式により出願できる者は、次に掲げるいずれにも該当する者とする。

ア　令和９年３月に中学校等を卒業する見込みの者又は中学校等を卒業した者又は学校教育法施行規則第95条に該当する者

イ　本校が示す育成したい生徒像・求める生徒像「スクール・ポリシー（本校ホームページに記載）」を理解し、本校で学ぶ意欲を持つ者

ウ　(1)ア(ｲ)から(ｶ)に加え、中学校第３学年次全教科の評定平均が3.3以上である者

４　出願期間

令和９年１月19日(火)から１月25日(月)正午(必着)までとする。

※　受付時間は、締切日を除き、平日の午前８時30分から午後４時30分まで

５　出願手続等

(1)　推薦入学志願者は、**推薦入学願書**(本校が様式１－１に基づいて作成し、左上に学校推薦又は自己推薦と朱書きされたもの）を、中学校長を経て、本校校長に提出する。

(2)　推薦入学願書には、**入学検定料の納付を確認できるもの**を添付又は貼付しなければならない。入学検定料（2,200円）の納付方法は、「令和９年度鹿児島県公立高等学校入学者選抜実施要綱」（以下「入学者選抜実施要綱」という。）Ⅰ〔３〕４(3)オ「入学検定料の納付方法」のとおりとする。なお、東日本大震災、熊本地震及び能登半島地震の被災地域の者は、入学検定料を免除する。

※　入学検定料の納付方法については、右記の二次元コードからも確認できます。
（ホームページへのリンク先）
https://www.pref.kagoshima.jp/ba05/kyoiku-bunka/school/koukou/nyushi/r4/r9nouhu.html

(3)　特別な理由等で年間の欠席日数が30日以上の者については、**自己申告書**(様式20)を中学校長を経て、本校校長に提出することができる。なお、自己申告書は入学志願者及びその保護者が記入し、封をして封筒の表に中学校等名及び本人の氏名を記入して提出すること。

(4)　中学校長は、次の書類等を出願期間内に本校校長に提出しなければならない。

ア　**推薦入学願書・受検票**…受検票の写真貼付欄には写真を貼付する。貼付する写真は、正面向きで上半身無帽のものとし、大きさは縦４*cm*×横３*cm*とする。なお、写真は白黒、カラーのどちらでもよい。

イ　**推薦入学者選抜出願者総括表**(様式２－２)

ウ　**推薦書**…様式10－１に準じて本校が定めたもの（学校推薦方式のみ）

エ　**志望理由書**…様式10－２に準じて本校が定めたもの（自己推薦方式のみ）

オ　**調査書**(様式４－１)

※　ただし、ウ、エについて、大会成績等の実績や資格等を証明する資料がある場合は、その写し（Ａ４版）を添付すること。

(5)　郵送による出願は、返信用の定形封筒(長形３号12*cm* ×23.5*cm* の封筒に簡易書留料金と郵送料金を合わせた分の切手を貼り、郵便番号、宛名を明記する。）を添える。

(6)　中学校長は、身体的障害等のため受検上何らかの措置を必要とする受検者がいる場合は、出願手続と同時にその旨を本校校長に申し出るものとする。

(7)　推薦入学願書を受け付けた場合は、**受検票**を中学校長を経て入学志願者に交付する。

(8)　県外からの入学志願者は、自己推薦方式においてのみ、志願することができる。なお、５(4)ア推薦入学願書のほか、県外公立高等学校志願についての証明書（様式19）を出願時に提出すること。

６　選抜

(1)　選抜の方法

選抜は、学校推薦方式における中学校長の推薦書又は自己推薦方式における志望理由書、調査書等の記録及び本校において実施する面接・作文の結果を総合して行う。

(2)　選抜の内容

ア　期日：**令和９年２月２日(火)**　午前９時　集合

イ　会場：鹿児島県立川辺高等学校　会議室

ウ　面接・作文

(ｱ)　作文　　原稿用紙400字以内　50分間

(ｲ)　面接　　個人面接　15分間（口頭による自己ＰＲ(３分以内)を含む。）

エ　注意事項：受検票の裏面の注意に従うこと。

７　選抜結果の通知及び発表等

(1)　選抜の結果について、出身中学校長に対し、**令和９年２月８日(月)**に電話により連絡するとともに、推薦入学者選抜結果通知書(様式11)及び推薦入学許可予定通知書(様式12)を送付する。

(2)　推薦入学許可予定者は、**令和９年２月12日(金)正午まで**に、**入学確約書**(様式14)を本校校長宛て提出することとし、原則として、高等学校入学者選抜学力検査を受検することはできない。

(3)　選抜の結果、不合格となり、改めて本県公立高等学校入学者選抜学力検査を受検する者は、次の手続により出願することができる。

ア　本校を志願する場合

推薦入学者選抜受検票を出願期間内に本校校長に提出し、改めて受検票の交付を受ける。その際、学力検査受検票用の写真を新たに準備すること。なお、入学願書、調査書の提出及び入学検定料の納入は必要ない。

イ　本校と異なる高等学校への入学を志願する場合

推薦入学者選抜受検票を出願期間内に本校校長に提出し、改めて受検票の交付を受けた上で、出願変更期間内に所定の出願変更手続き(「入学者選抜実施要綱」Ⅰ〔２〕３「出願変更」)をとるものとする。この場合、入学検定料の納入が必要となる。

(4)　推薦入学者選抜の合格発表は、令和９年度入学者選抜における合格者として、**令和９年３月12日(金)午前11時以後**、本校ホームページにおいて受検番号で発表する。

(5)　合格者は、**令和９年３月12日(金)午後１時30分**に保護者(又はその代理人)同伴で本校体育館に集合すること。

８　その他

上記のほか、不明な点については本校に照会すること。詳細については、「入学者選抜実施要綱」を参照すること。